

OVERVIEW OF JA HADANO

For Creation of a Century of Symbiosis



With
Next Generation
Local Community
Asia

秦野市農業協同組合

〒257-0015 神奈川県秦野市平沢477
TEL.0463-81-7711 FAX.0463-84-1856
URL.<https://ja-hadano.or.jp>

JAはだのオリジナル
キャラクター



ぴーなマン やえのちゃん



秦野農業は、農産物直売や観光農業による都市・地域住民への地産地消対応等の都市益を活用した地域農業振興・活性化へ向け、取り組んでいます。

JAはだのは今…

さらなる農業振興と協同組合運動の躍進に向け、JAはだのがめざす「基本理念」に基づく「中期経営計画」の実践に、組合員と役職員が一体となり取り組んでいます。また、組合員の英知を結集し「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」の実現のため「3つの共生運動」〈次世代・地域・アジア〉を展開し、魅力と活力のあるJA として協同組合運動を実践していきます。

基本理念

BASIC PRINCIPLE
기본이념

夢のある農業と次世代へつなぐ、 豊かな社会を地域できずく。

夢のある 農業とは

農業者にとってやりがいがあり、また、地域社会にとってかけがえない役割を果たし地域の人々からも期待され、評価され、その結果、後継者が次々と生まれるような活力ある都市農業づくりをめざすこと。

次世代へつなぐ 豊かな社会とは

次の世代を担う若者や子ども達に、自信を持って継承してもらえ、地域社会づくりをめざすこと。そのような社会とは、一つは、経済的な豊かさはもちろん、精神的にも豊かな気持ちで安心して暮らせる生活環境や条件が整った社会であり、もう一つは、地域環境の保全や農との共生、協同活動を大切に、する人々で構成される社会です。

地域で きずくとは

組合員をはじめ、地域住民の協同活動を基本に、みんなが求める地域社会をきずくこと。JAは、そのような地域住民の協同活動を、市をはじめ組織・機関と連携して、支援・助長することが大切だと考えています。

2023 OVERVIEW OF JA HADANO

Contents

基本理念…………… 1 <i>Basic Principle</i>	2022年度協同のあゆみ…………… 14 <i>Activities of FY2022</i>
3つの共生運動…………… 2 <i>Three symbiotic movements</i>	組合員教育事業…………… 16 <i>Educational Activities for Members</i>
施設マップ…………… 4 <i>Location of JA's Facilities</i>	郷土の生んだ協同組合の先駆者…………… 18 <i>Pioneer of a cooperative movement from our home town</i>
秦野市の概要…………… 6 <i>Summary of Hadano-city</i>	はだのじばさんずの概要…………… 19 <i>Summary of "Hadano jibasan's" (Farmers market)</i>
秦野市の人口の推移…………… 6 <i>Changes in the Population of Hadano-city</i>	JAセレモニーホールはだの概要…………… 19 <i>Summary of "JA Ceremony Hall Hadano" (Funeral hall)</i>
都市計画区域及び用途地域面積…………… 6 <i>City Planning Area and Use Districts Area</i>	JAデイサービスセンターはだの概要…………… 20 <i>Summary of "JA Day Service Center Hadano" (Welfare facilities for the elderly)</i>
秦野市の農業…………… 7 <i>Agriculture of Hadano-city</i>	(株)協同コンサルトはだの概要…………… 20 <i>Summary of Corporation Kyodo consult Hadano</i>
経営耕地面積の推移…………… 7 <i>Changes in Operating Cultivated Land</i>	事業所所在地…………… 21 <i>Location of the office</i>
発 足…………… 8 <i>Inauguration</i>	JAはだのSDGsへの取り組み…………… 22 <i>Initiatives for JA hadano SDGs</i>
これまでの実践活動…………… 9 <i>Record of Events and Activities</i>	JAはだのオリジナルキャラクター…………… 24 <i>The JA Hadano's mascot</i>
組織の概況…………… 10 <i>Overview of organization</i>	みんなで地産地消運動…………… 25 <i>Local production for local consumption campaign with everyone</i>
2022年度事業報告…………… 11 <i>Business report of FY2022</i>	
経営指標…………… 12 <i>Management index</i>	
主要事業の実績…………… 12 <i>Major Business Results</i>	
機 構 図…………… 13 <i>Organizational Structure JA Hadano</i>	

JAはだのがめざすもの。



JA運営の基本理念

「JA綱領」の精神を踏まえつつ、JAはだの基本理念である「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」の実現に向けて邁進します。



JA運営の基本目標

- ① 地域の特性を活かした農業振興と都市農業が果たし得る地域社会への多面的機能の発揮
- ② 健康で福祉が充実した豊かで活力あるコミュニティーづくりへの積極的貢献



「3つの共生運動」の取り組み

- ① 次世代との共生 ② 地域との共生 ③ アジアとの共生の3つの共生運動を全国で統一展開しています。



3つの共生運動

Three symbiotic movements 세가지 共生운동

次世代・地域・アジア3つの共生運動の取り組み

For Creation of a Century of Symbiosis

運動の趣旨

JAグループは、1997年の第21回全国JA大会での決議を受けて、「次世代・消費者・アジア」との3つの共生運動を全国で統一展開しています。JAはだのでは、大切にしてきたこの取り組みをさらに発展させ、特に「消費者との共生」については、「農」が地域に果たすべき多面的な役割を踏まえて、消費者だけでなく「地域との共生」に広げた運動を展開しています。



次世代を担う子どもたちに「食」や「農」への理解を促す「ちゃぐりんスクール」

1.次世代との共生

With Next Generation

次世代を担う子どもたちが、農業体験を通じて自然を理解し、食物を作り、育て、大切にすることを養うことは、生きる力を身につけ、健全な地域社会を継承・発展させる上で重要です。農業・農村のよき理解者を育て、より多くの国民に「食」や「農」への理解を促す上でも社会的意義があると考え、「次世代との共生」に取り組めます。

運動の展開

- 食農教育の充実
学校農園や農業体験等を通じて食農教育の充実をはかっています。
- 各種コンクールの開催
書道・図画・作文コンクール等を開催し、農業やJAに対する理解促進をはかっています。

2.地域との共生

With Local Community

農業生産が持つ多面的機能を最大限に発揮し、組合員や地域住民に豊かなくらしと環境を提供します。さらに、「はだのじばさんず」を拠点とした「地産地消」の促進や、JAの事業活動等を通じて、「地域との共生」に取り組みます。

運動の展開

- 農業まつり等のイベントを通じた消費者との交流
広報活動を通じて各種イベントのPRを展開し、交流拡大をはかっています。
- 「はだのじばさんず」を拠点とした地域の交流
地産地消の拠点「はだのじばさんず」を中心に、生産者と消費者の顔の見える交流を大切にしています。



地産地消で地域をつなぐ「はだのじばさんず」

3.アジアとの共生

With Asia

韓国をはじめとした、アジア地域の農協や関係機関との交流活動をすすめます。このような「アジアとの共生」を通して、国際的視野を広げるとともに、共に生き、共に学び合って、お互いの理解をすすめ、双方向での文化交流を促進します。

運動の展開

- アジア地域の農協や関係機関との交流
韓国、台湾、タイ、ベトナムの農協や関係機関への視察訪問、子どもたちの図画書道作品の交換交流を行っています。



「国外視察研修会」で現地小学生と図画の交換交流
※写真は2019年度のものです。

施設 マップ

Location of JA's Facilities
시설개요



⑨上支所



⑧西支所

2023年9月13日新事務所オープン予定



⑦北支所



●特産センター渋沢店



●JAセレモニーホールはだの



はだのじばさんず



①JAはだの本所



JAデイサービスセンターはだの



Sun's Gelato



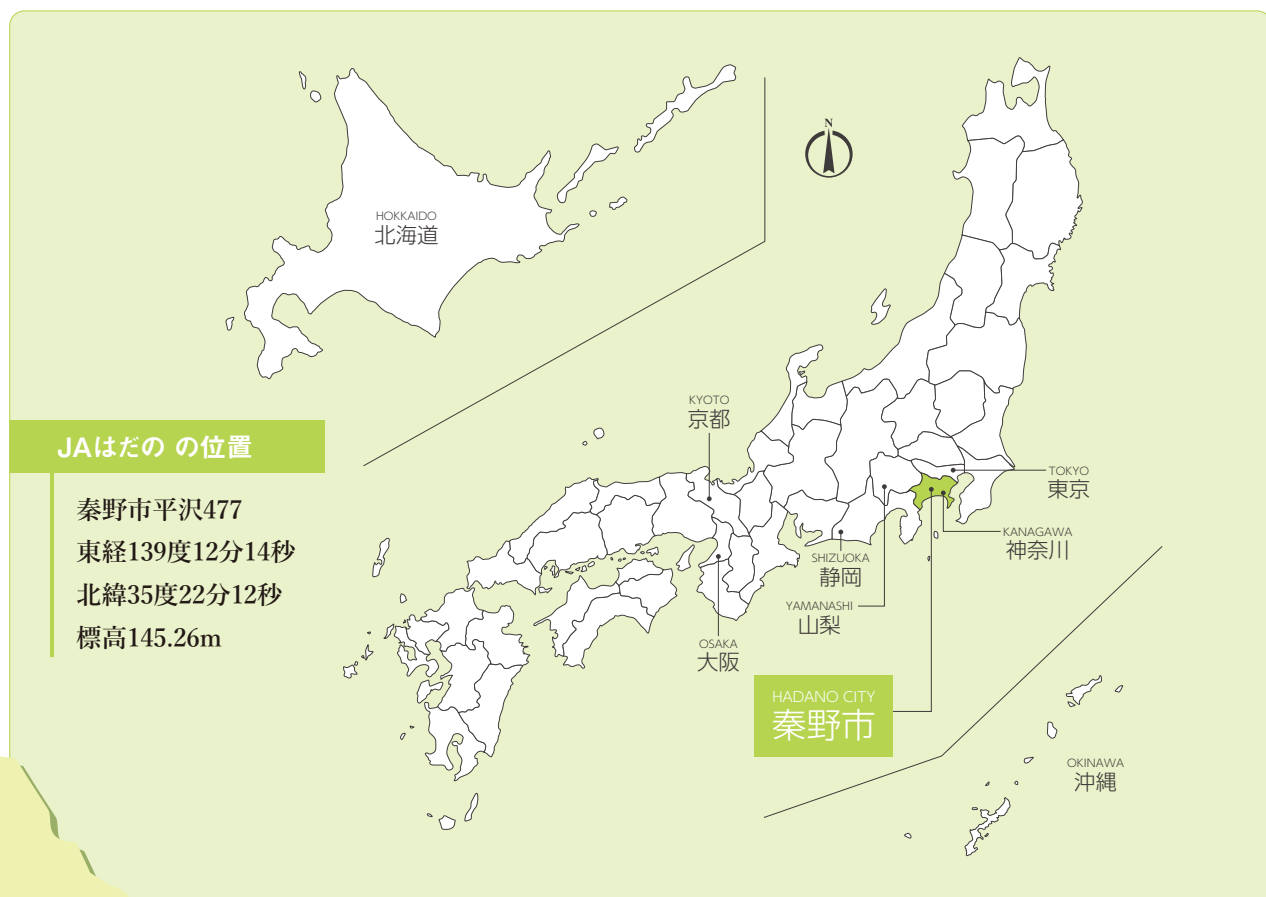
④本町支所



②大根支所



⑩秦野駅前JAビル



③鶴巻支店



⑤東支所



⑥南支所



②大根支所



⑥南支所



⑩秦野駅前JAビル

No.01 秦野市の概要

Summary of Hadano-city
秦野市(하다노시)의 개요

秦野市は神奈川県西部に位置し、東西約13.6Km、南北約12.8Kmで面積は103.76km²あり、市の中心部から東京へは約60km、横浜へは約37kmのところに位置し、「丹沢大山国定公園」をはじめとする豊かな自然に恵まれた神奈川県央の中核都市です。

市の北部には神奈川県屋根といわれる丹沢山塊が連なり、南部には渋沢丘陵と呼ばれる台地が東西に走り、県下で唯一の盆地です。

気候はいわゆる太平洋岸気候に属し、冬は温度の低い晴天の日が続き、夏は高温多湿となりますが、平均的にみて気候は温暖です。年間平均気温は15.9℃、降雨量は1,782.5mmで県下では比較的多い方です。

Hadano city lies in the western part of Kanagawa prefecture. The city is about 13.6 km wide from the east to the west and about 12.8 km long from the north to the south. It has a land area of 103.76 km². The distance from the city center to Tokyo is about 60 km, and the distance to Yokohama is about 37 km. The city is a major urban area in central Kanagawa prefecture and is blessed with a rich abundance of nature.

交通は、小田急線が市街地を東西に縦貫しており、新宿へ1時間、小田原へは20分で連絡、市内に4駅あります。道路網は市内中央部を国道246号が東西に走り、東名高速道路および新東名高速道路のダブルネットワークが形成され、周辺の主要都市に通じています。

都市化が進み企業の進出や、工業団地の形成、大型店舗の進出が目立っています。また、首都圏への通勤範囲であることから、人口も2023年(令和5年)3月末現在、16万1,279人となりました。「水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らし良い都市(まち)」を目指し、首都圏の中都市として発展しています。

Although it is cold and clear in winter and hot and humid in summer, the climate is generally mild. The annual mean temperature is 15.9degrees centigrade and the annual mean rainfall is 1,782.5 mm, which is relatively high in the prefecture.

No.02 秦野市の人口の推移

Changes in the Population of Hadano-city
秦野市の 인구추이

[単位(Unit):戸、人 (household, person)]									
年次 FY	1970	1980	1990	2000	2010	2020	2021	2022	2023
総人口 Total Population	75,116	119,788	153,319	168,178	170,114	164,662	161,932	161,639	161,279
世帯数 No. of households	19,550	35,351	52,286	62,202	69,894	72,223	70,542	71,431	72,359
一世帯当たり人口 Population per household	3.85	3.39	2.93	2.70	2.43	2.28	2.30	2.26	2.23

秦野市調べ(各年3月末現在)

No.03 都市計画区域及び用途地域面積

City Planning Area and Use Districts Area
도시계획구역 및 용도지역면적

[単位(Unit):ha]			
用途地域面積 (市街化区域の内訳) Use Districts Area (Breakdown of Urbanization Promotion Area)	工業専用 Exclusivery for Industry	212.0	8.7%
	工業 Industry	149.0	6.1%
	準工業 Semi-Industry	107.0	4.4%
	商業 Commercial Area	28.0	1.1%
	近隣商業 Neighboring Commercial Area	55.0	2.3%
	準住居 Semi-Residence	28.0	1.1%
	第2種住居 Part-2 residence	129.0	5.3%
	第1種住居 Part-1 residence	442.0	18.1%
	第2種中高層住居専用 Part-2 Hight and Medium-Rise residence	8.5	0.3%
	第1種中高層住居専用 Part-1 Hight and Medium-Rise residence	666.0	27.3%
	第2種低層住居専用 Part-2 Low-Rise residence	1.9	0.1%
都市計画区域 City Planning Area	第1種低層住居専用 Part-1 Low-Rise residence	612.0	25.1%
	市街化区域 Urbanization Promotion Area	2,438.0	23.5%
	(うち市街化区域農地面積) (うち生産緑地地区指定面積)	(88.7) (96.9)	(0.9%)
	市街化調整区域 Urbanization Control Area	7,938.0	76.5%
	(うち農業振興地域面積) (うち農用地区域面積)	(3,439.0) (716.0)	
計 TOTAL		10,376.0	100.0%

(神奈川県令和4年度土地統計資料集、秦野市農業委員会調べ)

No.04 秦野市の農業

Agriculture of Hadano-city
秦野市の 농업

秦野は、かつて「たばこ」の産地として知られ、秦野葉は水府(茨城県)、国分(鹿児島県)と並んで「日本三大葉たばこ」の一つとして名を高めていました。三百年以上の伝統を持つ葉たばこづくりを中心に、冬作は麦、菜種、夏作は落花生、陸稲など、普通作との輪作体系が長い間行われてきました。

しかし1960年代後半になり、急速な都市化の進展により、農業経営も都市型農業へと方向が変わり、1984年(昭和59年)を最後に伝統的な葉たばこ栽培は姿を消しました。

それに代わって、バラエティーに富んだ作目の導入と経営が行われるようになりました。秦野の農業産出額は24億円で、野菜、生乳の占める割合は55%と非常に高い比率となっています。

花き園芸は、カーネーション、バラ、シクラメン、小菊、アスター等、温室・露地栽培ともに先進的な農業経営が行われて

Hadano city used to be known as a major source of tobacco, and its tobacco was famous as one of the “three major leaf tobaccos in Japan.” With the tradition of leaf tobacco farming that goes back more than 300 years as the main crop, a rotation system with other common crops, such as oats and rapeseeds in winter and peanuts, dry field rice and so on in summer, had long been in operation.

However, in the late 1960's, due to rapid urbanization, the farm management switched its focus toward urban agriculture. As a result, the tradition of leaf tobacco farming was brought to an end in 1984.

Instead, farming management changed, introducing a variety of crops. Hadano city's gross production of agriculture was 2.4 billion yen, and the percentage of vegetables, raw milk has reached as much as 55%.

In the area of flower horticulture, advanced farm management techniques are used in both greenhouse and open-field culture of carnations, roses, cyclamens, small chrysanthemums and asters, amongst others. In order to achieve stable management, is working with new crop

います。経営安定のため、新品種の導入、省力化、栽培技術の向上等に取り組んでいます。

野菜類はビニールハウス、ガラス温室によるイチゴ、キュウリ、トマト等の栽培が盛んに行われています。また露地栽培も盛んで、地場消費を中心に出荷されています。

果実は、ミカン、ブドウ、ナシ、クリ、キウイフルーツ、リンゴ等、多くの種類が栽培されています。

畜産経営については、都市化が一段と進む中で後退を余儀なくされ、飼養農家戸数は減少しています。

秦野の農業を取り巻く環境は、輸入自由化、後継者不足等、課題は山積し、健全な発展をはかる上で大きな阻害要因となっています。

breeds, labor saving initiatives, improvement of cultivation techniques, etc.

Vegetables, strawberries, cucumbers, tomatoes and other varieties are grown in plastic and glass greenhouses. Open-field culture is also popular, and the products are shipped mainly for local consumption.

Many kinds of fruits are cultivated,such as tangerines,grapes,pears,chestnuts,kiwi fruits,apples,etc.

Stockbreeding management has been forced into retreat due to the advancement of urbanization, and the number of feeders is decreasing.

The conditions surrounding the agriculture in Hadano city present many problems such as the liberalization of imports, the difficulty of finding successors, and so on. These problems are the major factors that prevent solid development.

No.05 経営耕地面積の推移

Changes in Operating Cultivated Land
경영경지면적의 추이

[単位(Unit):ha]				
年次 FY	項目 Items	田 Paddy Field	畑 Upland Field	樹園地 Orchards
1970		339	1,657	189
1975		261	1,200	281
1980		239	1,036	282
1985		215	909	239
1990		195	781	227
1995		176	639	224
2000		157	600	202
2005		131	482	176
2010		135	475	162
2015		112	447	137
2020		52	304	71

(農林業センサス結果、秦野市調べ)

1. 経営耕地とは農家が経営する耕地をいい、経営耕地面積とは田、樹園地、畑それぞれの総面積を加えたものです。
注 2. 田、畑の面積には一時的な休耕地も含まれています。さらにこの中には農家が他人から借入れている耕地も含まれていますが、貸付けている耕地は含まれていません。
3. 2005年以降の地目別面積は、販売農家の面積から算出しています。

秦野市農協は1963年(昭和38年)8月1日、市内の大根農協、本町農協、東秦野農協、南秦野農協、北秦野農協の5農協が合併して誕生しました。この時の組合員は2,560名(正2,208名、准352名)でした。

1966年(昭和41年)3月1日には市内の秦野市農協と西秦野農協、上秦野農協が二次合併し、現在の秦野市農協になり秦野市内の農協は完全に一本化され、組合員は3,943名(正2,986名、准957名)となりました。

■組合員の動向 No. of Members

年度末 YE	1963	1970	1980	1990	2000	2010	2019	2020	2021	2022
正組合員 Regular Members	2,208	2,880	2,606	2,652	2,592	3,104	2,837	2,864	2,816	2,753
准組合員 Asso. Members	352	2,408	2,985	4,030	4,101	8,413	11,653	11,621	11,621	11,562
組合員数 Total No. of Members	2,560	5,288	5,591	6,682	6,693	11,517	14,490	14,485	14,437	14,315

[単位(Unit):人(Person)]



■第1回通常総会



■初期の組合員訪問日



■貯金業務を電算機に移行



■冷凍ゆで落花生「うでピー」の加工施設

1963年(昭和38年)	秦野市農協設立(8月)
1968年(昭和43年)	第1回組合員訪問日を実施(8月26日)
1971年(昭和46年)	宅地建物取引業者免許取得(8月)
1972年(昭和47年)	菩提に荒茶工場が完成(5月) 平沢に本所新事務所が完成(6月) 貯金業務を電算機に移行(10月)
1981年(昭和56年)	結婚相談所を開設(1月)
1982年(昭和57年)	組合員教育特別積立金の積立開始(4月)
1986年(昭和61年)	農業団地センター完成(4月)
1989年(平成元年)	「株式会社 協同コンサルはだの」設立(5月) 冷凍ゆで落花生加工施設竣工(8月)
1997年(平成9年)	「JAグリーンはだの」オープン(9月)
1998年(平成10年)	「JAセレモニーホールはだの」オープン(11月)
2002年(平成14年)	ファーマーズマーケット「はだのじばさんず」オープン(11月)
2004年(平成16年)	「JAデイサービスセンターはだの」オープン(4月)
2005年(平成17年)	「はだの都市農業支援センター」開所(12月)
2009年(平成21年)	「はだのじばさんず」リニューアルオープン(1月)
2013年(平成25年)	創立50周年記念式典を挙行(8月)
2016年(平成28年)	JA東西しらかわ(福島県)およびJAにじ(福岡県)と「友好JA協定並びに災害時相互支援に関する協定」を締結(8月・9月)
2019年(平成31年)	生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープと「地域振興・地域貢献に関する包括協定」を締結(3月)
2020年(令和2年)	「はだのじばさんず」内装リニューアルオープン(6月)
2021年(令和3年)	「JAグリーンはだの」リニューアルオープン(9月)
2022年(令和4年)	「Sun's Gelato」(サンズジェラート)オープン(4月)
2023年(令和5年)	「はだのじばさんず」来店者1000万人を突破(1月)



■農業の支援機能を一本化「はだの都市農業支援センター」開所



■JAはだのオリジナルキャラクター「やえのちゃん」「ぴーなマン」が登場



■じばさんず来店者1000万人達成



■第59回通常総代会

(2023年2月28日現在)

■組合員 Member

[単位(Unit):人(Person)]

区分	2021年度			2022年度		
	正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計
大根	400	2,072	2,472	396	2,058	2,454
本町	216	1,366	1,582	210	1,334	1,544
東	524	1,504	2,028	505	1,499	2,004
南	480	2,039	2,519	475	2,054	2,529
北	409	1,225	1,634	400	1,215	1,615
西	532	3,059	3,591	524	3,052	3,576
上	255	356	611	243	350	593
計	2,816	11,621	14,437	2,753	11,562	14,315

■役員 Director

[単位(Unit):人(Person)]

区分	2021年度	2022年度	定款に定める役員の定数
理事(うち常勤)	24(4)	24(4)	23人以上25人以内 (3人以上)
監事(うち常勤)	5(1)	5(1)	4人以上5人以内 (1人以上)
計(うち常勤)	29(5)	29(5)	

■職員 Employee

[単位(Unit):人(Person)]

区分	2021年度	2022年度			増減
			うち男	うち女	
管理職	29	28	26	2	△1
一般職員 (うち営農担当者) (うち生活担当者)	171 (13) (4)	168 (14) (4)	78 (10) -	90 (4) (4)	△3 (1) -
計	200	196	104	92	△4
嘱託・パート等	130	127	44	83	△3
合 計	330	323	148	175	△7

■出資口数 Invested Shares

[単位(Unit):口(Shares)]

資格	2021年度	2022年度	増 減
正組合員	1,008,052	994,001	△14,051
准組合員	628,908	623,851	△5,057
処分未済持分	3,859	4,242	383
計	1,640,819	1,622,094	△18,725

(備 考) 出資1口金額 1,000 円

■組合員組織 Member's organization

[単位(Unit):人(Person)]

区分 組織名		組織数	人 数
生産組合		120	14,193
業種別部会	花き部会	露地部	1 21
		カーネーション部	1 11
		バラ部	1 11
		鉢物部	1 14
	果樹部会	柑橘部	1 50
		ぶどう部	1 14
		くり部	1 11
		梨部	1 10
		キウイフルーツ部	1 20
		茶業部	1 33
	やさい部会	いちご部	1 13
		施設部	1 17
		露地部	1 47
	畜産部会		1 17
	資産運用部会		1 363
	青年部		1 39
	女性部		1 773

■貸借対照表 Balance sheet 2023年2月28日現在

[単位(Unit):千円(1000yen)]

資産の部		負債・純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
信用事業資産	239,186,322	信用事業負債	239,233,694
共済事業資産	299	共済事業負債	366,503
経済事業資産	203,075	経済事業負債	178,298
雑資産	278,780	雑負債	365,864
固定資産	2,778,486	諸引当金	423,538
外部出資	12,442,156		
繰延税金資産	605,349	負債の部合計	240,567,899
		出資金	1,622,094
		資本準備金	1,386
		利益剰余金	14,487,673
		処分未済持分	△4,242
		其他有価証券評価差額金	△1,180,341
		純資産の部合計	14,926,570
資産の部合計	255,494,470	負債及び純資産の部合計	255,494,470

■損益計算書 Profit and Loss Statement 2022年3月1日から2023年2月28日まで

[単位(Unit):千円(1000yen)]

費用の部		収益の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
信用事業費用	202,127	信用事業収益	1,733,180
共済事業費用	19,336	共済事業収益	565,748
購買事業費用	1,058,026	購買事業収益	1,197,562
販売事業費用	450,072	販売事業収益	510,174
その他の事業費用※	239,068	その他の事業収益※	338,599
指導事業支出	43,029	指導事業収入	14,859
事業直接費用計	2,011,661	事業直接収益計	4,360,125
事業管理費	2,024,063	事業外収益	169,022
事業外費用	25,746	特別利益	495
特別損失	5,872		
法人税住民税及び事業税	116,879		
法人税等調整額	△6,957		
当期剰余金	352,377		

※その他の事業内訳:加工・利用・葬祭・健康福祉・教育広報・組合員教育事業

■2022年度剰余金処分計算書 Surplus appropriation Statement

[単位(Unit):円(yen)]

1. 当期末処分剰余金	1,324,299,428
2. 剰余金処分額	314,407,433
(1) 任意積立金	200,000,000
事業基盤強化積立金	200,000,000
(2) 出資配当金	33,323,388
(出資配当率)	(2%)
(3) 事業分量配当金	81,084,045
3. 次期繰越剰余金	1,009,891,995

注.事業分量配当金の配当基準、配当率は次のとおりです。

■定期貯金、定期積金の年間平均残高10万円以上に対して1万円につき10円の割合

■主要な経営指標の推移

Changes in the Major management index

[単位 (Unit): 百万円 (1 mil.yen)、人 (person)、%]

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業収益	5,501	5,231	4,751	4,920	4,360
経常利益	640	406	542	585	467
当期剰余金	363	317	382	447	352
出資金 (出資口数)	1,736 (1,736,611)	1,698 (1,698,224)	1,669 (1,669,412)	1,640 (1,640,819)	1,622 (1,622,094)
純資産額	15,615	16,062	15,629	15,831	14,926
総資産額	244,525	246,036	252,086	256,914	255,494
貯金等残高	225,888	225,421	232,229	237,298	237,722
貸出金残高	42,051	43,015	42,405	42,262	42,250
有価証券残高	15,863	18,061	19,839	21,359	20,918
剰余金配当金額	123	121	118	116	114
出資配当	34	34	34	33	33
事業分量配当	88	87	84	82	81
単体自己資本比率	16.53	15.82	15.76	15.80	14.88

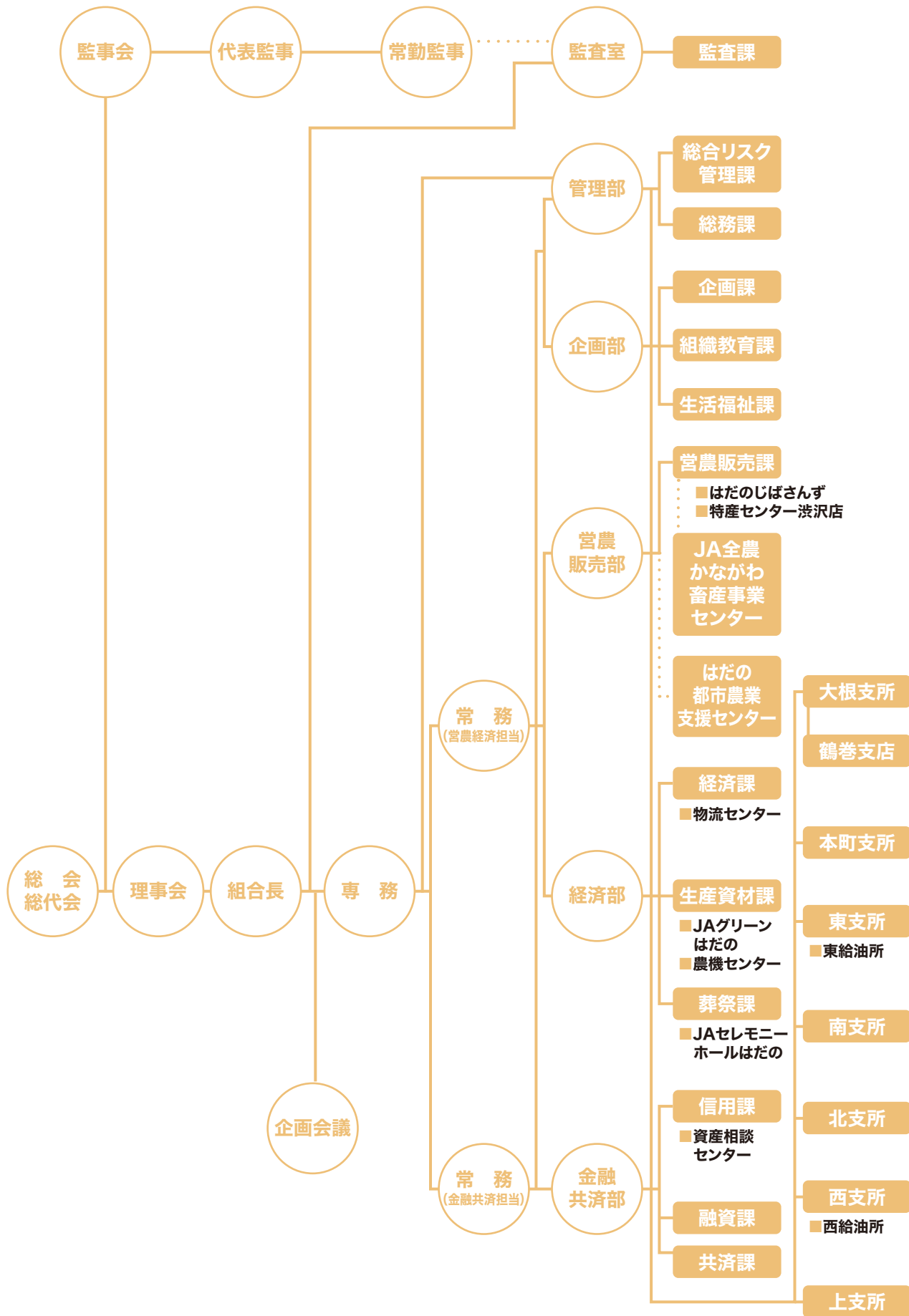
(注) 事業収益、当期剰余金は、それぞれ、銀行等の経常収益、当期純利益に相当するものです。

(2023年2月28日現在)

◎販売取扱高	18億93万円	Marketing Business Turnover	1.80 bil.yen
◎購買取扱高	25億6,862万円	Purchasing Business Turnover	2.56 bil.yen
◎貯金残高	2,377億2,210万円	Savings	237.72 bil.yen
・当座性貯金	963億6,914万円	・Current Savings	96.36 bil.yen
・定期性貯金	1,413億5,295万円	・Fixed Savings	141.35 bil.yen
◎貸出金残高	422億5,002万円	Loans	42.25 bil.yen
・手形貸付金	4,724万円	・Loans on Deeds	47.24mil.yen
・証書貸付金	421億1,781万円	・Loans on Bills	42.11 bil.yen
・当座貸越	8,496万円	・Current Loans	84.96mil.yen
◎長期共済新契約高	260億5,947万円	Long-term Insurance New Contract Holdings	26.05 bil.yen
・生 命	31億7,055万円	・Life	3.17 bil.yen
・建 更	228億8,892万円	・Building Rehabilitation	22.88 bil.yen
◎長期共済保有高	4,014億124万円	Mutual Insurance Holdings	401.40 bil.yen
・生 命	1,077億9,912万円	・Life	107.79 bil.yen
・建 更	2,936億211万円	・Building Rehabilitation	293.60 bil.yen
◎利用事業	3億3,150万円	Utilization Business	331.50mil.yen
・セレモニーホール	3億2,519万円	・Funeral Ceremony Service Center	325.19mil.yen
・JAふれあいプラザ	37万円	・JA Convention Hall	0.37mil.yen
・駐車場	593万円	・Parking Lot	5.93mil.yen

(注) 長期共済新契約高、保有高は年金共済に付加された定期特約金額を含んでいます。

(2023年4月1日現在)



3月～8月

March-August

	出来事
3月28日	市内小学校へ食農教育補助教材を贈呈
	女性部総会
	春の座談会(書面・メールによる意見聴取) 意見数:25件
4月2日	本町支所運営委員会「湘南ゴールドの収穫体験」
4月8日	青年部総会
4月21日	Sun's Gelatoグランドオープン
5月7日	ちゃぐりんスクール開校式
5月10日	東支所運営委員会「収穫体験用サツマイモの栽培」
5月11日	協同組合講座開講式 上支所運営委員会「上幼稚園での野菜苗の植え付け」
5月18日	グラウンドゴルフ大会
5月25日	第59回通常総代会 総代会日現在の総代数 600人 本人出席 257人 委任状 6人 書面議決 293人 (准組合員出席 0人)
7月1日	国際協同組合デー役職員研修会
7月5日	ボルケットボール大会
7月20日	健康福祉大会
7月28日	新規就農者を励ます集い
7月29日	農林業施策予算要望市長・議長要請
8月1日	第59回創立記念式
8月22日	大根支所運営委員会「押し花アート教室」
8月23日 (12月13日まで)	上支所運営委員会「そば作り教室」 播種・管理・収穫・そば打ち



■ Sun's Gelatoグランドオープン



■ ちゃぐりんスクール



■ 新規就農者を励ます集い



■ 農林業施策予算要望

9月～2月

September-February

	出来事
9月5日	組合員ゴルフ大会
9月10日	本町支所運営委員会「落花生の収穫体験」 南支所運営委員会「落花生の収穫体験」
9月14日	グラウンドゴルフ大会
9月28日	秋の座談会(書面・メールによる意見聴取) 意見数:11件
9月29日	ターゲットバードゴルフ大会
10月5日	北支所運営委員会「地域貢献用サツマイモの収穫」
10月8日	大根支所運営委員会「サツマイモの収穫」
10月11日	南支所運営委員会「捕獲檻の餌用サツマイモの収穫」
10月19日	クッキングフェスタ
11月3日	市民の日「協同組合フェスタ」
11月11日	東支所運営委員会「東地区歴史勉強会」
11月12日	はだのじばさんず周年祭
11月20日	書道・図画・作文コンクール表彰式
12月3日	ぬいぐるみ・人形供養祭 西支所運営委員会「野菜の収穫体験」
12月14日	女性部文化交流会
12月17日	北支所運営委員会「花の寄せ植え体験」
12月28日	年忘れ年末市(30日まで)
1月4日	じばさんず初売り
1月31日	協同組合講座閉講式
2月4日	はだの市民農業塾閉講式
2月9日	組合員教育事業国内視察研修会(静岡方面)
2月25日	生産組合役員・支所運営委員合同研修会

※各支所運営委員会の活動については、一部抜粋



■ ターゲットバードゴルフ大会



■ 大根支所運営委員会「サツマイモの収穫」



■ 年忘れ年末市



■ はだの市民農業塾閉講式

「協同組合の運動は教育から始まり、教育に終わる」「教育なくして運動なし」と言われています。組合員教育とは、協同組合の目的と理念をしっかり身につけ、それを実行する力をつけてもらうことです。

また、組合員が協同組合運動についての理解・認識を深め、組合員としての意識水準を高める活動に取り組み、「協同組合人」になってもらいたいと願っています。

本物の組合員づくりの活動が組合員教育であると考え、重要な事業のひとつとして取り組んでいます。

■組合員教育特別積立金の開始

1982年(昭和57年)に組合員一人当たり50,000円、全組合員(正・准組合員)を7,000人と想定し、3億5,000万円を目標に積立を開始しました。(初年度2,000万円)

■現在

組合員教育事業実施以来、講座修了者は延べ2,678名を超えました。

修了者を中心に組合員の「我がJA」への帰属意識の高揚に役立つとともに、地域におけるJAの存在意義を明確にするのに大きな役割を果たしています。

■実施内容(2022年度カリキュラムより)

	組合員基礎講座(14人)	組合員講座(13人)	専修講座(15人)
開講式(5月)	2022年度講座内容説明 協同組合講座の歴史について オリエンテーション		
第1回(6月)	「協同組合とは・JAの役割や事業を知る」 元 JA神奈川県中央会教育部長 加藤 修 氏	「JAはだのめざすもの 3つの共生と報徳の精神とともに」 JAはだの 専務理事 小島 敏雄	「スマホ教室」 ソフトバンク株式会社
第2回(7月)	「秦野の農業について・ はだの都市農業支援センターの 取り組みについて」 JAはだの営農販売部・はだの都市農業支援センター長	「おいしさ日本一、 秦野名水の秘密を探る」 秦野市環境共生課	「農業・農政をめぐる情勢と JAグループの農政対策について」 JA神奈川県中央会 農業くらし対策部 部長 青木 哲也 氏
第3回(8月)	【視察研修】 「二宮尊徳に学ぶ報徳の精神」 小田原市尊徳記念館	「食と農を軸に多くの人が関わる コミュニティーづくり ー私たち協同組合の役割ー」 JAはだの代表理事組合長 宮永 均	「みどりの食料システム戦略について」 関東農政局 神奈川県拠点
第4回(9月)	「秦野の特産物を収穫してみよう!」 大倉掘り取り観光組合	「関東大震災、その時 秦野では。」 秦野市文化スポーツ部生涯学習課	「日本農業新聞の報道から見る 現在の情勢」 (株)日本農業新聞 東京支所 支所長 一杉 克彦 氏
第5回	【共通講義】 SDGsと協同組合 (一社)日本農業協同組合連携機構 主任研究員 阿高 あや 氏		
第6回(10月)		【視察研修】 「農地の有効活用事例と 周辺湧水群をめぐる」 名水湧く湧く農園 園主 和田 礼子 氏	
第7回(11月)	【合同視察研修会】 「都心のJAの役割を学ぼう!」 JA東京中央 東京農業大学「食と農」の博物館	「高齢介護サービスについて」 秦野市高齢介護課	【合同視察研修会】 「都心のJAの役割を学ぼう!」 JA東京中央 東京農業大学「食と農」の博物館
第8回(12月)	「秦野とタバコ耕作」 秦野市生涯学習課	「スマホ教室」 ソフトバンク株式会社	「相続・遺言に関する講義」 JA神奈川県信連 財務コンサルタント
閉講式	修了証書・皆勤賞授与		

※専修講座は、組合員講座修了者を対象とし、受講期間は2年です。



■組合員基礎講座落花生の掘り取り



■合同視察研修会「食と農」の博物館視察



■専修講座



■協同組合講座閉講式

No. 15 郷土の生んだ協同組合の先駆者

Pioneer of a cooperative movement from our home town
향토 협동조합의 선구자

昭和22年(1947年)農業協同組合法の制定により、日本全国に農業協同組合が設立され今日に至っています。この間、農業基本法や農業協同組合合併助成法等が制定され、大規模農協へと生まれ変わっています。組合員をとりまく環境も時代の流れとともに変貌し、地域での共同・共存や精神的・物質的・経済的助け合いの精神も変化しています。特に20世紀末にかけて情報化が進むにつれ、金融・経済分野のグローバル化が進行しました。この結果、競争原理に支配された過度の貨幣中心の資本主義の社会が出現してしまいました。

一方、経済の発展に伴い人口問題・地球環境問題・資源エネルギー問題など多くの面で閉塞感の強まる中、新時代を創造していくものは協同組合運動の理念と実践であると強く確信しております。

そこで、JAはだのでは協同組合の原点に立ちかえり今の協同組合運動を再考したいと考え、この安居院庄七を取り上げました。

私たちは、力の弱い一人ひとりが相互扶助・共存共栄の精神で力を合わせるにより、ともに発展し豊かな住みよい社会づくりを目指す協同組合運動を実践してきました。協同組合に関わる一人ひとりの個人の意識を高めることにより、私たちの壮大な理想をともに実現しましょう。

あぐい しょうしち 安居院 庄七



■1789～1863年
二宮尊徳の教えを広め、その思想に基づく報徳運動の契機をつくった秦野出身の人物

「乱杭の長し短し人ころ 七に三たし五に五たすの十」

これは安居院庄七が、世の中を指導するにあたって、一番基本的な考え方です。乱杭というのは、川辺に杭を立てて、引っかかるゴミなどを調節し、水の力を防ぐそうです。

その杭は長いや短いのがあって、川の水の流れをうまく止めるといいますが、水勢を和らげるという働きもします。人間の心も同じように十全が一番いいわけですが、七つの心の人もあるでしょうし、三つの心の人もあります。双方が話し合って、助け合い、十のものにしなければならないのだという考え方です。

人の考え方や知識はいろいろありますが、お互いが助け合って、足りない部分を補い、万全なものにしなければならないということです。

これを毎日の生活指導において一番重要視して、その気持ちで協力し、相互助け合い、世の中を起こしていこうと歌にし、常に人にも説いていたようです。



■JAはだの本所敷地内の歌碑

No. 16 はだのじばさんずの概要

Summary of "Hadano jibasan's" (Farmers market)
하다노 지산지소(地産地消)의 개요

「はだのじばさんず」は、地元で採れた新鮮な農産物を地元で消費する「地産地消」に取り組む「生産者の顔が見える」農産物直売所です。



丹沢の山並みと特産の落花生をイメージし秦野の農業の夢(芽)が育ち実を結ぶようロゴマークに願いを込めました。「はだのじばさんず」は地場産がいっぱいの意味を込めて選定しました。



■取り組みの経過

2000年	3月	JAはだの経済事業改革の一環として、地産地消への取り組みの検討開始
2002年	2月	ファーマーズマーケット建設について理事会で承認
	8月	補助金交付決定 総事業費 1億8,500万円 補助金額 6,600万円
	11月	建物完成 23日(土)11:00オープン 音声案内システムスタート
	12月	生産者への電話による売上情報を提供
2003年	5月	Web情報検索システムスタート 生産者へのインターネットによる売上情報を提供
2009年	1月	売り場面積を拡張
2020年	5月	内装をリニューアル

■規模

敷地面積／3,462㎡ 延床面積／767㎡
売場面積／617㎡ 駐車台数／250台
出荷登録者／602名
営業時間／9:00～18:00
休業日／7・8月を除く毎月第2火曜日、1/1～1/3

■所在地

〒257-0015 秦野市平沢477
TEL(0463)81-7707 FAX(0463) 84-1030

No. 17 JAセレモニーホールはだのの概要

Summary of "JA Ceremony Hall Hadano" (Funeral hall)
하다노 세레모니홀(장례식장) 개요

JAセレモニーホールはだのは、施設葬のための最新設備を備えた斎場施設です。地域に密着したJAとして、相談から式運営まで信頼される事業運営を行っています。

■葬祭事業の取り組みの経過

1963年	秦野市農協設立 支所単位に葬具の貸出
1975年	くみあいストア跡地に葬祭センターを設置 葬祭センター運営委員会を中心に 葬祭の簡素化を目的に事業を開始
1994年	農協運営の斎場施設に組合員の要望が強まり、 こうした要望を受け候補地の選定に入る
1997年	平沢に候補地が定まり運営検討を進め、 9月に斎場運営を理事会で決定
1998年	4月施設工事着工 10月施設完成 11月9日オープン



■規模

敷地面積／1,975㎡ 専用駐車場／94台
斎場面積／1,064㎡ 2葬儀施行対応
年中無休・24時間受付

■所在地

〒257-0015 秦野市平沢231-4
TEL(0463)83-2727 FAX(0463)83-2333 ☎0120-347-474

JA県厚生連運営による大規模通所高齢者福祉施設です。高齢者一人一人の身体状況に配慮した介護、食事、入浴、機能訓練などの日帰りサービスを提供し、日常生活能力を可能な限り維持、回復していただけるよう支援いたします。また、居宅介護支援事業（ケアマネージャーによるケアプラン作成）も行っています。



■高齢者福祉事業の取り組みの経過

1992年	ホームヘルパー養成講座開講 修了者201人
1995年	助け合い組織(虹の会)設立
2001年	JAはだの高齢者福祉計画 [いきいきプラン 21]策定(5年間)
2004年	JAデイサービスセンターはだのオープン

■規模・営業

敷地面積／1,015㎡ 延床面積／575㎡
事業内容／デイサービス事業 利用定員／1日50名
利用日／月～土曜日(12/30～1/3を除く)

■所在地

〒257-0015 秦野市平沢435(JAはだの本所敷地内)
TEL(0463)85-5177 FAX(0463)85-5178

区 分	子 会 社
会社名	株式会社協同コンサルトはだの
代表者名	代表取締役社長 宮永 均
設立年月日	1989年5月1日
所在地	秦野市今川町1-3
主な事業内容	施設・宅地建物事業
施設の概要	1事業所(秦野駅前農協ビル内)
資本金総額(発行済株式)	30,000,000円(600株)
うち組合出資額(組合保有株数)	30,000,000円(600株)
組合の議決権保有割合	100%
役員数	10名
うち組合役員との兼職者数	10名
社員数	5名
うち組合からの出向職員(兼職者を含む)	5名

1.施設建設事業

共同住宅 6棟
41戸

個人住宅 1棟

2.宅地建物取引業

入居率(管理会社) 98.5%
駐車場仲介 251件
賃貸住宅斡旋 34件
土地建物売買仲介 12件

3.相談事業

税 務 相 談 21件
法 務 相 談 22件
相 続 相 談 74件

※上記は2022年度の取扱実績です。

マップ ナンバー	店舗名	所在地	電話番号
1	本 所	〒257-0015 秦野市平沢477	(0463)81-7711(代)
2	大 根 支 所	〒257-0003 秦野市南矢名3-15-1	(0463)77-1660
3	鶴 巻 支 店	〒257-0002 秦野市鶴巻南4-18-35	(0463)77-0840
4	本 町 支 所	〒257-0035 秦野市本町1-9-3	(0463)81-0019
5	東 支 所	〒257-0023 秦野市寺山1-1	(0463)81-2549
6	南 支 所	〒257-0014 秦野市今泉564-7	(0463)81-0268
7	北 支 所	〒259-1302 秦野市菩提354-2	(0463)75-1629
8	西 支 所	〒259-1317 秦野市並木町1-33	(0463)88-0004
9	上 支 所	〒259-1332 秦野市菖蒲1393-1	(0463)88-0007

※P.4～5に施設マップがあります。

(2023年6月現在)

店舗名	所在地及び電話番号	営業時間	休業日	営業内容
(株)協同コンサルトはだの	〒257-0051 秦野市今川町1-3 (0463)81-2329	午前9時30分 ～午後6時	水曜日・祝日 12/27～1/5	貸家店舗の斡旋 土地の仲介利用相談 施設の建設相談
特産センター渋沢店	〒259-1315 秦野市柳町1-14-2 (0463)87-8835	午前9時 ～午後6時	9/28閉店	新鮮・安心な 地元農産物をはじめ 食品の供給
東給油所	〒257-0023 秦野市寺山1-1 (0463)84-7001	午前9時 ～午後6時	1/1～1/3	ガソリン・灯油・ 軽油の供給
西給油所	〒259-1317 秦野市並木町1-33 (0463)87-7261	午前9時 ～午後6時	1/1～1/3	ガソリン・灯油・ 軽油の供給
はだのじばさんず	〒257-0015 秦野市平沢477 (0463)81-7707	午前9時 ～午後6時 (12/31は午後3時)	7・8月を除く 毎月第2火曜日 1/1～1/3	新鮮・安心な 地元農産物をはじめ 食品の供給
Sun's Gelato	〒257-0015 秦野市平沢477 (0463)83-0303	午前9時30分 ～午後5時 (11月～3月 午後4時)	7・8月を除く 毎月第2火曜日 1/1～1/3	地元農産物を使用した 自然素材の ジェラートの販売
JAグリーンはだの	〒257-0015 秦野市平沢477 (0463)81-7719	午前7時30分 ～午後5時	12/31～1/3	園芸資材、農薬、肥料、 生産資材等の供給
農業機械センター	〒257-0015 秦野市平沢477 (0463)81-8394	午前8時30分 ～午後5時	12/31～1/3	農業機械の販売、修理等
JAふれあいプラザ	〒257-0015 秦野市平沢477 (0463)81-7717	午前8時30分 ～午後5時	12/31～1/3	パーティー、宴会、 催物会場の貸出等
JAさわやか館	〒257-0035 秦野市本町1-9-15	午前8時30分 ～午後5時	土・日・祝日 12/31～1/3	高齢者の活動の場、 各種会議室の貸出等
JAセレモニーホールはだの	〒257-0015 秦野市平沢231-4 (0463)83-2727	午前8時30分 ～午後5時 (24時間受付)	無 休	施設葬儀、自宅葬儀、 葬儀および法事・法要、 仏具などの手続等
JAデイサービスセンターはだの	〒257-0015 秦野市平沢435 (0463)85-5177	午前8時30分 ～午後5時	日曜日 12/30～1/3	県厚生連運営による 要介護者の受入施設

JAはだのは「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」を基本理念とし、地域の特性を活かした農業振興と都市農業が果たし得る地域社会への多面的な機能の発揮と健康で福祉が充実した豊かで活力あるコミュニティの形成への積極的貢献をめざしています。

SDGsがめざす17のゴールと共通する部分が多く、めざす目標は同じであると考えます。

JAはだのは、組合員や地域の皆さまと共に、協同活動を通じSDGsの達成に向けた取り組みをすすめています。



わが国の「SDGs実施指針」では「新しい公共」として協同組合を通じた貢献が位置付けられ、JAはだのでは、「JAグループ神奈川2020-2030SDGs取組宣言」および「取組方策」を受け、SDGsの理解促進と事業・活動の実践を通じたSDGs達成に資する取り組みを展開しています。

■食農教育の充実

次世代を担う子供たちへ、学校農園や農業体験等を通じて食農教育の充実をはかっています。



■環境対策活動への取り組み

「はだのじばさんず」レジ通過者数1人1円を環境対策活動費とし、環境負荷軽減の活動に充当しています。



■食糧支援への取り組み

秦野市や秦野市社会福祉協議会と連携した食糧支援に取り組んでいます。



■JAはだの女性部を通じた活動

JAはだの女性部は、フードバンクかながわへの物資贈呈やエコキャップ回収運動等、SDGsに紐づく活動を展開しています。



■フードドライブ



■エコキャップ回収運動



※JAはだのでは、上記以外にも廃び・廃ポリや残農薬の回収、環境配慮型園芸資材の普及活動等SDGs達成に向けた取り組みをすすめています。



JAはだのは、かながわSDGsパートナーに登録しています。



KANAGAWA SDGs PARTNER

神奈川県 | SDGs未来都市 私たち一人ひとりの行動が、未来につながる。



「ピーなマン」と「やえのちゃん」は、
秦野市の特産・落花生と八重桜をモチーフにした
JAはだのオリジナルキャラクターです。

落花生から生まれたヒーロー「ピーなマン」と、
八重桜の髪飾りがチャームポイントの
JAはだの職員「やえのちゃん」は、
2人で力を合わせて秦野市の農業を
盛り上げていきます。



- 名前：ピーなマン ●誕生日：11月11日
- トレードマーク：JAエンブレム
- 性格：正義感が強い、人を笑顔にするのが好き
- 趣味：農産物直売所巡り ●特技：はこ畝の設置
- 好きな言葉：地産地消
- イメージカラー：赤・黄色



- 名前：やえのちゃん ●誕生日：3月27日
- トレードマーク：八重桜の花飾り
- 性格：おっとりしていて謙虚で優しい
- 趣味：家庭菜園 ●特技：フラワーアレンジメント
- 好きな言葉：いただきます・ごちそうさま
- イメージカラー：ピンク

これまでの活動

- ・JAはだの主催の「農業まつり」等に参加
- ・神奈川県警秦野警察署主催の「110番の日防犯キャンペーン」に参加
- ・神奈川県観光協会が運営するアンテナショップ「かながわ屋」オープニングイベントに参加
- ・tvk「かながわ旬菜ナビ」出演
- ・キャラクターロゴ入りオリジナルTシャツ制作
- ・2018・2019・2020年「ゆるキャラグランプリ」出場
- ・「市民の日」消防パレード参加
- ・その他、秦野市「広報はだの」ほか、市内外の発刊物等多数掲載



ちさんちしょううんどう みんなで地産地消運動

日本一おいしい水で育てた農畜産物

いちにちひとしな いじょう
一日一品以上
はだのさん のうちくさんぶつ た
秦野産の農畜産物を食べよう!



秦野の農業を応援してね ♡

やえのちゃん

JAはだの
オリジナルキャラクター

ピーなマン

はだのさん はな かてい かざ
秦野産の花を家庭に飾ろう!

詳細については、JAはだのホームページをご覧ください。
<https://ja-hadano.or.jp>

みんなで地産地消運動

検索 🔍



JAはだの
秦野市農業協同組合

